

## SGEPSS における将来探査検討の現状

### Future earth and planetary explorations envisioned in the SGEPSS subgroup on future explorations

寺田 直樹<sup>1\*</sup>, SGEPSS 分科会「将来探査検討分科会」<sup>2</sup>  
Naoki Terada<sup>1\*</sup>, the SGEPSS subgroup on future explorations<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 東北大学大学院理学研究科, <sup>2</sup> 地球電磁気・地球惑星圏学会

<sup>1</sup>Graduate School of Science, Tohoku University, <sup>2</sup>Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences

地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) では、惑星科学会の「月惑星探査の来たる 10 年」に対応する活動として、2011 年 11 月に有志が集い「将来探査検討分科会」を立ち上げ、地球惑星圏探査の将来展望と研究戦略の検討、科学的な問題意識や技術情報の共有、並びに、次代を担う若手の育成に向けた活動を進めている。また SGEPSS では、本分科会の活動に加えて、2012 年 5 月に「将来構想検討ワーキンググループ」を発足させ、学会としての将来構想を纏めた文書「地球電磁気学・地球惑星圏科学の現状と将来」を作成した。この将来構想文書は 2013 年 1 月の時点で完成版を作成し、学会ホームページでの公開と冊子体の作成を行った。本講演では、SGEPSS 将来構想文書の探査に関する部分を紹介し、将来探査検討分科会における検討状況を紹介する。

キーワード: 地球惑星探査, 地球電磁気・地球惑星圏学会分科会

Keywords: Earth and planetary exploration, SGEPSS subgroup